

薬剤耐性菌対策に伴う入院制限の解除について

かねてより当院の患者さんにおいて保菌が確認されていた薬剤耐性菌のひとつであるカルバペネム耐性腸内細菌科細菌（CRE）については、院内での細菌の伝播を防ぐために環境整備や手指消毒の徹底を行い、4月13日以降は新たな保菌が確認されていません。このため、5月13日より入院制限を解除しました。

入院制限中は皆さまにご不便をおかけし、誠に申し訳ございませんでした。今後も、職員の手指消毒など感染対策を徹底してまいります。来院される皆さまにおかれましてもご協力をお願いいたします。

令和3年5月13日

病院長